

介護労働講習（実務者研修を含む）のご案内

当講習は、「介護福祉士実務者研修」に当センターオリジナルの講習を加味した105日間の講習です。



●●● 介護労働講習の受講メリット ●●●

1 「介護福祉士実務者研修」を修了できます！

「介護福祉士実務者研修」（以下実務者研修という）修了者は、訪問介護事業所の「サービス提供責任者」となることができ、就職にも有利です。

2 「介護福祉士」（国家資格）を目指して学べます！

介護分野で上位資格である「介護福祉士」の資格取得を目指す場合、平成29年から「実務者研修修了」が受験要件の一つになりました。将来の資格取得を視野に入れている方にとっては、最もお勧めできる講習となっています。

実務経験3年以上ある方は令和9年1月(予定)の介護福祉士国家試験受験に間に合います。

3 初めて介護を学ぶ人にも対応したカリキュラム！

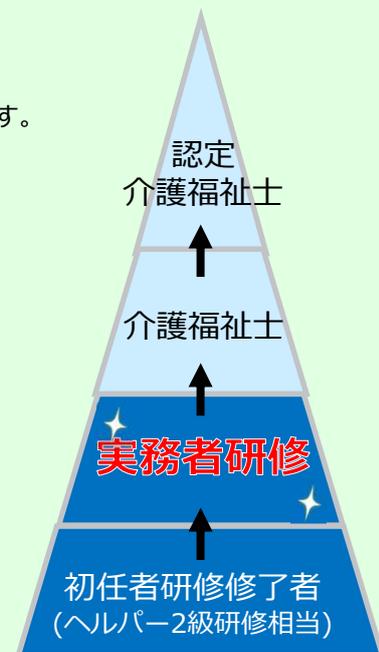
基本の知識や技術から専門的な内容に至るまで、経験豊富な講師陣とともに学びます。介護職として仕事の幅が増やせる「喀痰吸引」「経管栄養」についても学びます。当講習の修了者は、就職先でも介護職としてのレベルを高く評価されています。初めて介護を学ぶ方でも、講習修了後には介護現場に自信をもってデビュー出来る力が身につくようなカリキュラムになっています。

4 施設見学や現場実習の機会もあります！

講習中は、介護施設見学や実習の時間があり、就職前に介護に係わる仕事の実際を知る機会があり、より具体的なイメージを持ってもらえます。

5 就職に向けてのサポートは万全！

当センターは長年の実績をもとに、希望される介護現場への就職を応援します(就職率90%以上)。また、都内の各おしごと相談会の案内も多く、介護施設と直接話すことで、ご自身に合う職業を探せます。更に、介護労働講習修了生（先輩）が全国の介護事業所で約15,000名が従事していますので、修了生が参加している「介護労働講習修了生ネットワーク」を通して、先輩とのつながりを持つ機会があるほか、就職後の相談や介護のスキルアップ講習のご案内など、継続して介護業界で働くあなたをサポートしていきます。



講習の内容は、当センターのホームページ上でも公開しています！

HPアドレス <https://www.kaigo-center.or.jp/jigyo/shikaku/jitumu/>



これまでの皆さんの「人生経験」に介護労働講習での「学び」を加え、
経験豊かな介護職としての現場デビューを応援します



令和8年度 介護労働講習（実務者研修を含む）の受講者募集について ※お手元に保管ください。

<p>講習日程等</p>	<p>(講習期間) 令和8年6月16日(火)～令和8年11月25日(水)(うち、講習日数105日) (土日祝日及び、令和8年8月10日から8月14日は除く。) (講習時間) 9:30～16:00(休憩、事務連絡等の時間を含みます。) (講習開始時間及び終了時間は日によって異なる場合があります。) (講習会場) 座学: 豊島区 啓成会ビル(JR大塚駅北口3分) 実技: 文京区 読売理工医療福祉専門学校(地下鉄春日駅3分)</p>	<p>募集定員 44名</p>
<p>訓練内容</p>	<p>介護福祉士実務者研修に加え、現場実習および就職支援等を含む105日間の講習です。介護分野への就職に役立つ知識と技術を学びます。</p> <p>① 実務者研修の科目のうち、通学(スクーリング)科目には修了評価試験があります。</p> <p>② 一部科目はオンライン受講を選択できる科目となり、オンライン受講が可能な受講者は自宅でオンラインによる受講ができます。なお、オンラインでの受講を選択しない場合は、講習会場での受講となります。</p> <p>③ 当講習は、修了後3か月以内に介護現場等への就職していただくことを目的とし公的な財源により実施しております。</p> <p>④ 天災・感染症等により、講習内容(施設見学、介護現場実習含む)・日程が変更・中止となる場合があります。</p>	
<p>対象者</p>	<p>介護分野へ就職を希望する雇用保険受給資格者(公共職業安定所長の受講指示が受けられる方)</p>	
<p>受講料</p>	<p>無料 (ただし、テキスト代12,650円(税込)・講習保険料3,150円・健康診断料、振込手数料及びオンライン受講の際に必要な機器や通信環境及び通信料は自己負担)</p> <p>① 健康診断料は実施医療機関によって料金が異なります(8,000円～12,000円程度)。</p> <p>② マスクの他、タオル、エプロン等個人で使用する物は衛生面の観点からご自身で準備していただきます。</p>	
<p>一部オンライン 自宅受講 希望者の 必要機器等</p>	<p>① インターネットに接続できる通信端末として、パソコン、タブレット、スマートフォンが必要です。 機器の貸出し等はありません。(パソコン: Windows/Mac/Linux/Unix/Solaris モバイル端末: Android/Ios)</p> <p>② 出欠を確認し、同時双方向型の形式をとるため、Webカメラ、ヘッドセット又はイヤホンマイクが必要です。 (ただし、カメラやマイクが通信端末に内蔵されている場合は不要)</p> <p>③ 「Cisco Webex Meetings」のシステムを使用します。アプリをインストールして、接続をご確認ください。</p> <p>④ データ通信料(受講者自己負担)が発生します。受講が長時間となりますので、制限のない通信回線での受講をおすすめします。使用データ量に制限がある場合、通信速度の制限や予期せぬ高額な通信料金を請求される場合がありますので、ご注意ください。</p> <p>⑤ 受講にあたって事前テストを行い、接続等の可否について確認します(当講習合格者でオンライン受講希望者のみ)。接続テスト日時は別途お知らせします。</p>	
<p>確認事項 (申込前に確認をお願いします)</p>	<p>① 当講習は介護分野への就職を目的とした雇用保険受給資格者(公共職業安定所長の受講指示が受けられる方)対象の職業講習です。 家族の介護や生涯学習等を目的とした方の受講は認められておりません。</p> <p>② 実務者研修の一部科目免除となる研修を修了されている方であっても、全カリキュラムを受講していただく必要があります(科目免除の対応は行っておりません)。</p> <p>③ 当講習は、全科目を履修し一定の評価を得られた場合にのみ修了となるため、体調管理はもちろんのこと、個人の方の予定については日程を調整し、遅刻・欠席等のないように受講していただきます。</p> <p>④ 当講習の感染症等対策を含む、運営ルールに従って受講していただきます。</p> <p>⑤ 虚偽の申告(受講申請書や面接内容等)が判明した場合は、退学となります。</p> <p>⑥ 受講者の決定は、選考日に実施する作文試験・面接の結果に基づき、公共職業安定所との協議にて決定されます。ただし、選考にあたっては無資格及び未経験者が優先的に選定されます。 作文のテーマは、「介護の仕事をめざす理由」(400字程度・時間40分)です。</p> <p>⑦ 万が一の事故等の場合に備え、必ず、当センター指定の「介護労働講習等損害保険制度(普通傷害・賠償責任)」に加入していただきます。</p> <p>⑧ テキスト代、講習保険料は、開講後速やかにお振込ください(分割払い不可、振込手数料自己負担)。</p> <p>⑨ 一部の科目はオンライン受講が可能ですが、自宅でのオンライン受講に必要な機器や通信環境、通信料等については自己負担です。</p> <p>⑩ 介護現場実習実施に際し「健康診断書」の提出が必要です。受診や提出に関しては、開講後の指示に従ってください(費用は自己負担)。</p> <p>⑪ 天災・感染症等により、講習内容・日程の変更や休校・中止になる場合があります。</p> <p>⑫ 実務者研修の修了要件から、実務者研修修了証明書は令和8年12月15日付けでの発行となります。</p>	
<p>受講申請書 申込方法</p>	<p>受講申請書は、必ず管轄のハローワーク訓練担当窓口へお申込みください。 受講申請書に必要事項をご記入(自署)ください。</p>	
<p>合否結果 通知方法</p>	<p>合否結果通知は、令和8年6月1日(月)17:00【メール】でのみ行います。 メールに添付された合否結果通知をスマートフォン等の画面(もしくは紙に印刷したものを)ハローワーク窓口で提示してください。 ※郵送対応はいたしませんので、ご承知おき願います。</p>	